



地域を守る決意を新たに、団旗に敬礼する消防団員

### 地域に頼られる消防団に

花巻市消防団辞令交付式

花巻市消防団辞令交付式が4月3日、まなび学園で行われました。式には団員など約80人が出席。小原勇孝団長が退職、昇格、所属替え、任用団員の各代表4人に辞令書を交付しました。

同消防団はことし3月に、消防団にとって最高の荣誉である特別表彰「まとい」を受賞。小原団長は「まとい」を受賞したことに誇りと責任を持ち、地域に頼られる消防団員を目指してほしい」と訓示しました。

出席した団員は、災害から地域を守る決意を新たにしました。



八重畑学童クラブ

### 八重畑小学校内に新施設整備

【問い合わせ】  
教育委員会こども課  
(☎45-1311内線345)

4月3日、新施設で同学童クラブの移設・入所式が開かれました。

#### 新施設で移設・入所式

校舎1階に整備された新施設は総床面積が152平方メートル。旧保健室を学習コーナー、旧図工室をプレールームに改修しました。

保護者会の宇津宮美奈子会長は「校舎内に新設したことで校庭も使用できるようになった。のびのびと遊んだり、学んだりすることができるようになる。楽しく過ごしてほしい」と話していました。

地域の要望から平成25年に開設された八重畑学童クラブは、これまで八重畑小学校に隣接する八重畑振興センターを仮施設として運営されてきました。

スタート時は10人だった利用児童も、需要の高まりから約3倍に増加。運営協議会などが市に新たな施設の整備を要望していま



記念撮影に臨む児童たち



新しく整備された学習コーナー。本などの備品も購入し充実を図った

入所児童や保護者、同学童クラブ運営協議会委員など約60人が出席。新入生に在籍児童が学習ノートなどを手渡し、入所を歓迎しました。

本年度は9人の新入生が入所。「運動して遊びたい」「いろんな人と仲良くしたい」と、笑顔を見せていました。

### 光太郎の遺徳をしのぶ

第61回忌 詩碑前祭

彫刻家で詩人の高村光太郎の命日である4月2日、高村山荘敷地内で第61回忌詩碑前祭が開かれました。

光太郎が7年間暮らした太田山口地区の住民など約50人が参加。主催した高村記念会山口支部の照井康徳支部長は「心を豊かにしてくれる高村先生の大切な教えを、これから子どもたちに伝えていきたい」とあいさつしました。

続いて詩碑への献花、地元の上太田子供会や区長会などによる詩の朗読を行い、郷土ゆかりの偉人、光太郎の遺徳をしのびました。



高村光太郎の詩を朗読する上太田子供会の皆さん



地域づくりの拠点

### 谷内振興センターが完成

【問い合わせ】  
東和総合支所地域支援室  
(☎42-2111内線303)

①集会所(事務室、調理室、会議室小・中、和室、地域

#### 施設概要

4月9日には、谷内振興センター竣工式典・祝賀会が行われ、地元住民や市・工事関係者などおよそ100人が完成を祝いました。

今後は、東和東部地区の地域づくりの拠点施設として、生涯学習や交流活動などに広く利用いただき、地域の活性化を図ります。また、太陽光発電を設置するなど、災害時の拠点避難所としての役割も担います。

昨年10月より建設工事を進めていた谷内振興センターが完成し、本年4月より使用開始となりました。

谷内振興センターはこれまで旧谷内小学校校舎を利用していましたが、施設が老朽化したため、地域の要望を踏まえ、旧校舎を解体し同じ場所に新たに建設しました。



館内を見学する出席者



テープカットで新たな拠点の完成を祝う関係者

■事業主体 花巻市  
■事業費 約2億2000万円  
■工期期間 平成27年10月3日〜平成28年3月22日

交流室)：木造平屋建て、延べ床面積約614平方メートル  
②吹き抜け渡り廊下(地区社会体育館と連結)：鉄骨平屋建て、延べ床面積約22平方メートル

### 南部杜氏自慢の新酒を審査

南部杜氏自醸清酒鑑評会

南部杜氏が仕込んだ新酒の出来栄を審査する「自醸清酒鑑評会」が4月5日〜8日にかけて、南部杜氏会館で開かれました。

ことしは北海道から岡山県まで150の蔵元から727点が出品。審査員は清酒の注がれたおちよこを手に取り、味と香りのバランス、うまみ、余韻などを真剣な表情で確かめていました。

岩手県工業技術センターの米倉醸造技術部長は「原料のコメが溶けやすく、酒造りの条件は難しかったが、杜氏が対処して良いお酒になった」と評価しました。



一点一点口に含み、香りや味を確かめる審査員